

地域におけるスポーツ医・科学支援の取組状況について

各都道府県における取組状況について

1 スポーツ医・科学に関する取組を行う都道府県は9割

スポーツ医・科学、情報等を活用した取組を行っている地域は、**41都道府県**。一部の自治体においては、スポーツ医・科学、情報等を用いた取組は実施していない状況。

2 主な実施主体は、都道府県スポーツ協会

スポーツ医・科学、情報等による支援を行っている地域のうち、都道府県スポーツ協会が主体となって取り組んでいるのは**31都道府県**。自治体が主導して取り組んでいる地域は5県、その他公益財団法人等の公的機関が実施している地域は5県。

3 地域によって取組内容に差がある

- スポーツ医・科学、情報等に係る取組を行っている41都道府県の取組内容について、JISSで行われている8分野（体力測定、メディカルチェック、栄養サポート、トレーニングサポート、心理サポート、映像・ITサポート、動作分析、レース・ゲーム分析）すべての項目を実施している都道府県は**1県のみ**。
- スポーツ医・科学、情報等を活用した取組を行っている都道府県の取組内容は地域によって様々であり、**9府県**においては、医・科学セミナーの開催や医師による問診票の確認などの簡易な取組に留まっている状況。

4 17道府県において、スポーツ医・科学、情報等に係る支援を行うための施設を有している

スポーツ医・科学支援に係る機能を有する都道府県

都道府県 医・科学支援に係る機能を有する	1	北海道	北海道立総合体育センター
	2	青森県	青森県スポーツ科学センター
	3	岩手県	岩手県営スケート場スポーツ医・科学測定室
	4	秋田県	秋田県スポーツ科学センター
	5	栃木県	とちぎスポーツ医科学センター
	6	群馬県	A L S O Kぐんま総合スポーツセンター
	7	千葉県	スポーツ科学センター
	8	神奈川県	神奈川スポーツセンター
	9	新潟県	新潟県健康づくりスポーツ医科学センター
	10	富山県	富山県総合体育センター
	11	石川県	いしかわ総合スポーツセンター
	12	岐阜県	岐阜スポーツ科学センター
	13	滋賀県	滋賀県立スポーツ会館
	14	京都府	京都トレーニングセンター
	15	高知県	高知県スポーツ科学センター
	16	福岡県	福岡県立スポーツ科学情報センター
	17	長崎県	長崎県立総合体育館
都道府県 医・科学支援機能との連携による機能を有する	1	東京都	国土舘大学、東海大学等
	2	長野県	松本大学、相澤病院
	3	福井県	福井総合病院
	4	和歌山県	和歌山県立医科大学
	5	鳥取県	環太平洋大学
	6	岡山県	環太平洋大学
	7	広島県	広島大学病院
	8	埼玉県	スポーツ医・科学サポート事業
	9	山口県	やまぐちスポーツ医・科学サポートセンター
	10	愛媛県	愛媛県スポーツ医科学センター

背景・課題

2024年パリ大会をはじめとした国際競技大会等における日本代表選手のメダル獲得に向けて、各競技団体が行う日常的・継続的な強化活動及び2028年ロサンゼルス大会等で活躍が期待される次世代アスリートの発掘・育成などの戦略的な強化について、感染症対策の徹底等も含め、オリンピック競技とパラリンピック競技の一体的な支援を実施する。

事業内容

戦略的強化

2028年ロサンゼルス大会等で活躍が期待される次世代アスリートの発掘・育成の支援や、ハイパフォーマンススポーツセンターのネットワークを活かした医・科学支援など戦略的な取組を実施。

◆次世代トップアスリートの育成・強化

- 有望アスリート海外強化支援
- 次世代ターゲットスポーツの育成支援
- アスリートパスウェイの戦略的支援

◆競技力強化を支えるネットワーク構築

- ハイパフォーマンススポーツセンターネットワークの構築
- 中央競技団体における強化戦略の策定・実効化の支援

Action

国際競技大会等
におけるメダル獲得



写真：アフロスポーツ/JOC

Check



写真：アフロスポーツ/JOC



Photo by 有限会社エックスワン (IPC提供)

Do



Photo by 有限会社エックスワン (IPC提供)

◆国内外強化合宿

◆チーム派遣・招待

◆コーチ等の設置等

◆感染症対策

◆新しい生活様式での強化活動



写真：アフロスポーツ/JOC

Plan

強化戦略プラン

競技団体



写真：アフロスポーツ/JOC

2024年パリ大会をはじめとした国際競技大会等に向けて、各競技団体が日常的・継続的に行う強化活動等に対して支援。

基盤的強化

ハイパフォーマンススポーツセンターネットワークの構築

現状・課題

- ・ハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）におけるオリンピック・パラリンピック共同利用化に伴う利用者増
 - ・西が丘地区に練習環境が無い競技種目への対応
 - ・地域を練習拠点とするアスリートへの対応
 - ・大学及び地域施設・機関における資源の有効活用
- （○H27 「トップアスリートにおける強化・研究活動拠点の在り方」についての調査研究に関する有識者会議の最終報告
○H29 第2期スポーツ基本計画

実施内容

1. HPSC機能（スポーツ医・科学サポート）の地域展開

【趣旨】 ハイパフォーマンススポーツを支える拠点ネットワークを構築（人材とプログラムの好循環を形成）

【展開先】 地域スポーツ医・科学センター、競技別強化拠点、大学機関（スポーツ研究イノベーション拠点を含む）等

【対象】 ○スポーツ科学・医学スタッフ等
○屋外、海洋・水辺系、冬季競技・パラアスリート、地域タレント等

【取組内容】

- 体力測定（フィットネスチェック）の測定プロトコル（項目・基準・器具等）の標準化、測定方法や分析等の技術・ノウハウの提供
 - HPSCアスリートデータシステム（体力データ、競技成績等）と地域拠点を接続
 - トレーニング指導、栄養、心理、メディカルチェック等の医・科学サポート提供
 - 地域のアスリート・指導者向け講習会（スポーツ医・科学、キャリア教育等）
- ※R3:「HPSCネットワーク連携機関（体力測定）」を公募（7/29-9/17）、指定予定

2. 地域のスポーツ医・科学スタッフ育成機能の強化

【連携機関】 地域スポーツ医・科学センター、大学機関等

【対象】 医・科学スタッフ、マネジメントスタッフ等

【取組内容】

- 研修プログラムの実施（トップアスリートの測定・分析・評価、トレーニング、ケア、栄養、心理等）
- HPSCの様々な事業を通じたOJTを実施



ハイパフォーマンススポーツセンター
（ハブ拠点）

ハイパフォーマンススポーツセンター機能の地域展開

- ・地域スポーツ医・科学センター
- ・競技別強化拠点
- ・大学機関
- ・スポーツ研究イノベーション拠点
- ・障がい者スポーツ施設 等

体力測定データ等の一元化
人材、技術・ノウハウの循環
（×HPSC×ソッドの展開）



（人材の育成・交流）